



住職の祈祷の中で魔よけの矢が放たれると、それを取ろうと参拝客が集まりました。矢をひろうと、幸運が訪れると言われています



岩谷十八夜観音例祭

町内外から訪れた参拝者は、一人ひとり願いを込め、火渡りを行いました

8月18日、岩谷地区にある岩谷十八夜観音で例祭が行われ、残暑の厳しい中、町内外から多くの参拝客が訪れました。

例祭は、岩谷観音史跡保存会（渡辺利喜雄会長）が主体となり毎年8月18日に行われています。

恒例の火渡り儀式では住職が厳かに祈禱を行ったのち、境内中央に積み上げられた護摩木に火が焚かれます。それを崩し、塩をまき、場を清めた後に火渡りが行われます。

訪れた参拝客は住職に続き、無病息災や家内安全など、それぞれの願いを込めて、くすぶり続ける木の上を次々と渡っていました。



護摩木に火が焚かれる前の儀式



魔よけの矢をゲット!!

大津悦子さん（柳沢）写真左上
2年連続で成功「いいことがありますように」



野口ララさん（柳沢）
豊田小4年



松島っ子も、くぎ付け、カブト虫に大きな声援



かぶと虫相撲大会 松島場所開催

8月12日、松島町国際交流協会主催による、かぶと虫相撲大会松島場所が、松島十二支記念館で開催されました。中山町からは日本かぶと虫相撲協会理事長（森谷副町長）をはじめ10名が派遣団として松島町を訪問しました。

今回、かぶと虫相撲大会を松島町で開催するのは初めてで、松島の子ども達へ「かぶと虫相撲の魅力を発信」するため、松島町国際交流協会からの協力依頼があり行ったものです。

当日は、松島町の小学2年生以下の児童、子ども達70名が参加、また家族も一緒に観戦しました。

大会は勝ち抜き戦で行われ、先に3勝した人が金色のシールを胸に授与されました。

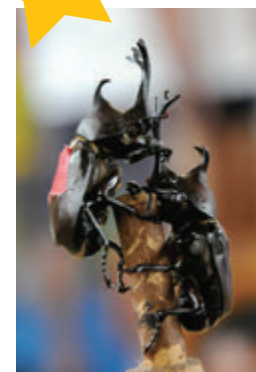
また1度負けた人も合計3回の対戦のチャンスがあり、会場は最後まで盛り上がりを見せていました。日本かぶと虫相撲協会では、今後も松島町かぶと虫相撲を応援していきます。



かぶと虫相撲のルール説明に、子ども達も真剣です



かぶくんも来場者を盛り上げました



戦没者追悼式



8月6日、町の戦没者460余名の英霊を悼み、世界の恒久平和を祈念する中山町戦没者追悼式が中央公民館で行われ、遺族や来賓などが参列しました。

式では英霊の冥福を祈り黙とうが捧げられ、佐藤町長が「今日、私たちが享受する平和と繁栄は先の大戦において心ならずも命を落とされた方々の犠牲の上に築かれていることを謙虚に受けとめ、歴史に学び、私たち一人ひとりが人類社会の恒久平和のために努力していかなければなりません」と式辞を述べました。

式の最後には参列者全員が白菊を捧げて手を合わせ、戦没者の冥福を祈りました。

終戦から70年が過ぎましたが、戦争という悲惨な歴史を繰り返すことのないよう、平和への思いを新たにしたい追悼式となりました。

9月26日の風呂の日は！

大広間イベント午後1時～

・中山昔語りの会 とんと昔

・民謡・歌謡ショー

第五十代山形県民謡王座 吉見 勝義

9月の休館日：9月28日(月)



ゆ・ら・ら 会員募集中！

QRコードからアクセス！

株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780

●中山町情報・物産館

営業時間 朝9時～午後7時迄

中山町産 ご予約はお早目に！
フラム 予約・地方発送承ります。

日替わり 手作り弁当 398円 お手軽価格で内容充実！

9月の休館日：9月28日(月)

お問い合わせ先 中山町情報・物産館 ☎023-674-0575